

CHIHARU YAMASHITA

株式会社 オヤモコモ
代表取締役
山下 千春 さん



profile
好きな言葉は「挑戦し続ける」。
所得資格:英検2級、赤ちゃんの
運動発達支援インストラクター。
母が心配性で、心配かけまいと
目立たない大人しい学生時代を
過ごす。21歳の時に行った
イギリスへのボランティア留学を
きっかけにガラッと価値観が変わる。
その後、中国留学、子ども英語
教室のオープンなど、とにかく
バワフルに動く。現在、3児を
子育て中。旅行が趣味で、国内
外への移住願望有り。

親も子も幸せでありたい、 「オヤモコモ」

コミュニティスペース「オヤモコモ」
5月7日(火) グランドオープン!!

佐賀市西魚町71-3
TEL.080-7895-6486
Pあり oyamokomo



店内にはマタニティスポットも!
赤ちゃんが寝なくて困っているなど、気軽に相談に来てください!

オヤモコモ オリジナル商品
ベビーブランド
【RACCO】



- ・さがラボチャレンジ2017 最優秀賞
- ・九州山口ベンチャーマーケット2017 優秀賞
- ・さがさいこう表彰2019 女性活躍推進部門



寝る子に育てる
Nerucot

赤ちゃんの背骨に合わせてCカーブになったベッド。まあるい姿勢で抱っこやねんねすることが、身体の成長をサポートし、リラックスにつながります。成長に合わせて姿勢を調整可能。



ネドコット

赤ちゃんのファーストベッド。ショルダーベッドが付いているので、そのまま持ち上げて斜めがけをした状態でゆらゆら寝かしつけることができます。



SUSURU マグカップ

有田焼の陶磁器。首を肩向けなくても飲むことができる、飲む時に鼻が当たらないなど、たくさん工夫がされています。

SUSURU 離乳食用スプーン

有田焼の陶磁器。水分をすすする練習をしやすいように通常のスプーンよりお皿が深めに設定。



「オヤモコモ」スタート

2012年、ママたちのコミュニティスペースを作りたく、住宅街で「オヤモコモ」をオープンしました。そこではハンドメイド雑貨や木のおもちゃ販売、カフェ、レンタルスペースなどを行い、何かを始めたいママたちのきっかけづくりの場所になってもらいたいという想いでした。
しかし実際は、子育て仕事の両立が難しく、そして採算が合わなかったのが事実。子どもとの時間もままならなくなり、子どもが不登校になったりもしました。何かが間違っているのではないかと、苦しい日々が続きました。会社名「オヤモコモ」は「親も子も幸せでありたい」という意味。原点を見つめ直す意味を込めて、子どもが離島留学をすることをきっかけに私も移住することにして、5年前、「オヤモコモ」をいったん閉じることにしました。

オリジナルブランドの開発

コミュニティスペースは閉じましたが、会社として、きちんと売り上げを上げていかないとけない。そこで、赤ちゃんの発達をサポートする、ベビーブランド【RACCO】を立ち上げ、オリジナル商品の開発を行っています。赤ちゃんの成長を考え、そして親たちの手助けになるような商品がテーマです。ただ販売するだけでなく、乳幼児を持つ親に向けた勉強会・交流会もを行っています。人気商品「SUSURU マグ&スプーン」は有田焼の陶磁器を使用し、贈り物としても好評です!

スタッフの
細川さん



「オヤモコモ」リスタート

一緒に働いてくれる仲間が見つかり、色々なご縁・タイミングが合い、この「オヤモコモ」の店舗をオープンします。今度は大通りに面した場所、しっかりお店自体の発信力を上げ、売り上げを上げるのがそしてここが、赤ちゃんとお母さんの拠り所になれるよう、人と人が所であるよう、頑張っていきます。「人の役に立ちたい」「弱い立場たい」、昔からその想いが強く、店舗オープンと同時にポッドの配信もスタートしました。これからもとどまらず、どんどん新しいレンジしていきたいです。

